

地域 防災

2021-2
FEB.

No. 36



一般財団法人 日本防火・防災協会

この情報誌は、宝くじの社会貢献広報事業として助成を受け作成されたものです。



目次

	消防団を中核とした地域防災力向上の取組……………	1
	(総務大臣 武田 良太)	
グラフィ	大雪による被害/1.17のつどい—阪神・淡路大震災26年追悼式典—/ 地域防災への決意を新たに—各地の消防出初式—/文化財防火デーにおける消防演習 ……	2
論説	災害痕跡データベースの構築・公開に向けて～考古学の新たな挑戦……………	4
	(独立行政法人国立文化財機構奈良文化財研究所 主任研究員 村田 泰輔)	
	住宅防火対策の推進について……………	10
	(消防庁予防課)	
	令和2年7月豪雨における熊本県の対応……………	14
	(熊本県知事公室危機管理防災課)	
防災減災への取組	逃げ遅れゼロを実現するSIP「スーパー台風被害予測システム」の開発……………	18
	(京都大学大学院工学研究科 教授 立川 康人)	
	親子が共に学び、災害において命を守る適切な行動ができる子供を地域で育む取り組み ……	24
	(北海道 帯広市親子防災講座実行委員会事務局 (帯広市総務部危機対策室危機対策課) 西澤 晶英)	
北	連携と実践の地域防災 ～日ごろの備えが地域を救う～……………	26
から	(秋田県能代市上町自治会 能登 祐子 (能代市自治会連合協議会 会長))	
南	簡易宿泊所と地域住民が一丸となった防災行動で防災力向上……………	28
から	(東京都 城北旅館組合 組合長 上野 雅宏)	
	災害に負けない地域のつながりと備え～子ども達も楽しめる自主防災活動に地域住民が一体となって取り組む～ ……	30
	(京都府大山崎町 鏡田連合自治会 自主防災組織 会長 山本 和俊)	
	住民と大学、小学校の地域ぐるみで行う ～子どもたちへの防災教育の取り組み～……………	32
	(宮崎市 中央西まちづくり推進委員会 理事 宮崎公立大学 人文学部 教授 辻 利則)	
連載	過去の災害を振り返る 第9回	
	1990年雲仙普賢岳火山噴火から30年……………	34
	(長崎大学大学院工学研究科 特任研究員 高橋 和雄)	
	消防団員募集 (総務省消防庁)……………	40
	○編集後記/41	

**【表紙写真】**

令和2年12月、北日本から西日本の日本海側の山地では、2メートルを超える強い雪が降り、16日(水)夕方から18日(金)朝にかけて発生した積雪で、関越自動車道は一時、最大で、上りが塩沢石打インターチェンジ付近を先頭に15キロ、下りは湯沢インターチェンジ付近を先頭に15キロにわたって最大2,100台の車が立往生した。立往生は、最長52時間にわたり、新潟県の災害派遣要請を受け、陸上自衛隊も活動した。写真は、17日(木)の関越自動車道での渋滞の様子である。

情報提供のお願い

皆様の地域防災活動への取組、ご意見などをともに、より充実した内容の総合情報誌にしていきたいと考えております。皆様からの情報やご意見等をお待ちしております。

■TEL 03(6280)6904 ■FAX 03(6205)7851
■E-mail chiiki-bousai@n-bouka.or.jp

宝くじは、 みなさまの豊かな暮らしに 役立っています。



宝くじは、図書館や動物園、学校や公園の整備をはじめ、
少子高齢化対策や災害に強い街づくりまで、さまざまなかたちで、
みなさまの豊かな暮らしに役立っています。

一般財団法人 日本宝くじ協会は、宝くじに関する調査研究や
公益法人等が行う社会に貢献する事業への助成を行っています。

一般財団法人
日本宝くじ協会
<http://jla-takarakuji.or.jp/>

地域防災2021年2月号(通巻36号)

令和3年2月15日発行(年6回)

一般財団法人日本防火・防災協会